

◆◆◆ 広告一覧 (五十音順) ◆◆◆

アネスアルファ……………表 2, i, ii
 アネスネット……………803
 医学書院……………830, 831
 医書ジェーピー……………771
 エム・ディー・マネジメント……………表 3
 ディヴィンターナショナル……………765
 南山堂……………789
 日本医事新報社……………782
 日本ベクトン・ディッキンソン……………表 4
 メディカルブレン……………829

次号予告 2025 年 9 月号 Vol.32 No.9

[徹底分析シリーズ] アナフィラキシーを再考する

- 群馬大学医学部附属病院 麻酔・集中治療科 堀内 辰男
- ▼ 総論：日本で発生する周術期アナフィラキシー
 富山大学医学部麻酔科学講座 高澤 知規
- ▼ アナフィラキシーの治療
 札幌医科大学 麻酔科学講座 杉山 由紀
- ▼ 筋弛緩薬による周術期アナフィラキシー
 済生会松山病院 麻酔科 鈴木 康之
- ▼ スガマデクスおよび抗菌薬によるアナフィラキシー
 群馬大学医学部附属病院 集中治療部 折原 雅紀
- ▼ 抗菌薬によるアナフィラキシー重症例の解析
 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科（呼吸器） 山口 正雄
- ▼ 見落とししやすいアレルギーによるアナフィラキシー
 名古屋大学医学部附属病院 麻酔科 天野 靖大
- ▼ アナフィラキシーの原因物質の同定
 堀内 辰男

[症例ライブラリー] 多職種チームで術前状態を最適化せよ

- オーガナイザー：市立貝塚病院 麻酔科・中央材料室 水谷 光
 岡山大学病院 総合リハビリテーション部 福田 智美
 岡山大学病院 麻酔科蘇生科 松岡 義和
 岐阜県総合医療センター 中央リハビリテーション部 土田 学・奥田 英隆
 大阪警察病院 歯科口腔外科 皆木 佐予・田村 亜樹
 藤田医科大学病院 食養部 伊藤 明美・小倉 実希
 広島大学病院 薬剤部 宮本 佳奈
 日本大学 薬学部 柴田 ゆうか

※誌面の都合により、内容は変わることがあります。

◆◆◆ コメントありがとう ◆◆◆

6月号に寄せられたコメントの中で、「606 ページの麻酔科の特殊性とストレスの表は、20 年が経過していても変わらない」というのには、ハッとさせられました。

「一人でいる時間が長い」や「ミスが許されない」などは、麻酔業務を考えると取り除くことが難しいストレスですが、ほかは周囲の変化を促すことで改善できる部分もありそうです。ここに LiSA は何ができるか、考えたいです。

◆◆◆ 今月の our favorite ◆◆◆

徹底分析シリーズはタイトルに「麻酔科医として」とありますが、そのためには、子として、父母としても向き合うことが大切だと感じます。「快人快説」はいつもに増して、「なるほど」や「へえ」がたくさんありました。法的なロジックの組み立て方も新鮮でした。

「医学教育お悩み相談室」が変わるのは悲しいですが、尽きないお悩みは、顔の見える関係の中で話し、より現実的な解を探してください。(E)

戦後 80 年の今年の夏は、死について考えるよい機会かもしれません。ブックレビュー『西部戦線異状なし』では、死と隣り合わせの主人公の緊迫感が伝わってきました。徹底分析シリーズでは、医療者もチームで対応する必要があるけれど、家族も一人で受け止めにず相対できる相手が必要、患者自身も同様だと思いました。自分は日々に生きることにしか考えていない、と反省しました。(N)

今号の「diary」は豊橋市です。同市出身者によると、豊橋名物に「ブラックサンダー」は外せないとのこと。“日本中で買えるだろ…”と思いついて調べてみると、製造元の豊橋工場で開発されたブラックサンダーは、国境を越えるヒット商品でした。一定以上の年齢の方には馴染みが薄いかもしれませんが、豊橋市の観光アンバサダーを務めるほどに受け入れられており、すでに立派な豊橋名物でした。(H)